再生可能エネルギー

岐阜県東白川村

東白川村１００年の森林づくり構想

取組内容

チーム東白川として、行政・森林組合をはじめとした各組合・民間が協力して林業に取り組んでいます。
近年は、ＦＳＣ森林認証制度、Ｊ－ＶＥＲ、みなとモデル二酸化炭素固定認証制度、サントリー天然水の森、ｍｏｒｅ ｔｒｅｅｓの森、などを取得・参加・連携に取り組んできました。
この構想は３年をかけ森林現況調査を実施し、１００年後の本来あるべき森林の姿を想像し、「森林を愛し大切にする村」から「森林に愛される村」へと移りかわれような計画・実行し、さらに輝きが増す山へと変貌することを目指しています。
効率的な森林管理、多様な林業収入や補助金以外の資金導入による森林管理を継続し、経済と環境を両立していくことが大きなテーマです。この構想は、産業ひとつの方向ではなく、多種多様な方向をひとつひとつ考えていくことを大切にしています。